



平成22年度 第4回遊技産業マネジメント・カレッジ 参加者募集

主催:社団法人日本遊技関連事業協会 明日の産業創造室 人材育成委員会

応募要項

応募期間

7.1[木]~7.30[金]

開催要項

日程
平成22年9月9日(木)~11日(土)

※9/9(木)10(金)のみの参加も可能。

会場
ホテル・ヘリテイジ(埼玉県熊谷市)
JR東京駅→JR熊谷駅(約70分)
JR熊谷駅・東武東上線 森林公園駅より送迎あり

参 加 人 数
60名

(60名定員になり次第、締め切り。)
※9/9(木)10(金)のみの参加も可能。

参 加 費 用
日遊協会員:20,000円(1名)
会員以外の方:30,000円(1名)
※詳しい受付方法は裏面をご覧下さい。

応募方法
応募用紙に記入の上、
日遊協宛にFAXして下さい。
(先着60名)

主な実施内容

● グループワーク

参加者を6名×10グループに分け、テーマに沿ったディスカッションを2日間に亘って実施。最後にはチームごとにプレゼンテーションをし、優秀なチームを表彰。

● 特別講演

有限会社 てっぺん 大鶴 啓介氏

● 懇親パーティー・交流会

ホール、メーカーなどのリーダーとの交流、意見交換。

● 共生の森ボランティア活動

社会貢献・環境対策委員会とのコラボレート。日遊協の社会貢献活動を体感する。

他ホール、メーカーと
**悩み等を共有できたことは
貴重な財産となりました。**
(ホール)

企画立案までの発想法や企画の基本、
プレゼンテーションまでの手法が大変勉強になりました。
(ホール)

ホールの現状や
動向を知ることができます
良い場となりました。
(メーカー)

普段の業務では聞けない話が多かったことや、
他企業やメーカーの経営者の方々との
フリーディスカッションが特に印象に残りました。
(ホール)

趣旨

遊技産業マネジメント・カレッジとは、パチンコ・パチスロ新時代に求められる遊技産業の新しいリーダーの養成を目指す研修です。2007年から始まり今年で4回目を迎えます。研修内容は宿泊を伴う2日間に亘るグループワークを中心に、特別講演、業界リーダーとの意見交換で構成されています。遊技産業が直面する問題に対し議論し課題を共有するとともに、産業発展に貢献してきた先輩達との意見交換を通して優れた“DNA”的継承を目指しています。さらには、これから産業を牽引していく若いリーダー同志の人脈形成に大いに役立つものと期待されます。

また、最終日には日遊協20周年事業として取り組んでいる社会貢献事業“共生の森”活動を通して、自然・環境の大切さや社会貢献の必要性を体感していただく時間を設けています。

対象は遊技産業に携わる中堅管理職で、ホールは店長・マネージャークラス、遊技機メーカー・販社等は部課長クラスを想定しています。企業の将来を担う幹部養成の一環として奮ってご参加ください。

ホール、メーカー、販社とそれぞれ別の立場の方々が業界を良くするために真剣に話し合い、ひとつ答えに結び付けるように努力し合えたことがとてもよかったです。